

新たな事業分野の開拓の実施に関する計画

1、連絡先等

| | | | |
|-----------------|--|-------|--------------|
| (フリガナ) 会社等名称 | 船橋工業(株) | | |
| (フリガナ) 担当者名 | 船橋営業所 営業部長 船橋一郎 | | |
| 電話番号 | 047-436-24xx | FAX番号 | 047-436-24xx |
| HP | http://www.funabashi.co.jp/ | | |
| E-mail | shokoshinko@city.funabashi.lg.jp | | |
| 募集を何で知りましたか | (該当する項目に■を付けてください) <input checked="" type="checkbox"/> 船橋市HP <input type="checkbox"/> 広報ふなばし <input type="checkbox"/> 募集チラシ <input type="checkbox"/> 新聞等の報道 <input type="checkbox"/> 船橋商工会議所からの紹介 <input type="checkbox"/> その他 () | | |

2、新製品の内容

(1) 新製品の概要 ※新製品のパンフレットも添付してください

| | |
|------------------|--|
| (フリガナ) 新製品の名称 | マルマル他イソワチ ○○生成装置 |
| 商標名 | ピッカリピカピカ○○生成装置 |
| 販売価格 | 1台 600,000円(税込) |
| 販売開始時期 | 販売開始：2013年6月から |
| 新製品の概要 | (用途、機能、特徴等について簡潔に記入してください。) 独自に開発した▲▲技術を用いることで高い稼働率を実現した○○生成装置。従来の●●式でなく□ □式を採用したことで、低コスト加を実現。メンテナンスも簡易となった。 |
| 公的支援制度の利用状況 | (申請される製品の開発等に当たり、公的支援を受けた場合には、記入してください。) 千葉県●●補助金 |
| 関係協力機関 | (申請される製品の開発等に当たり、協力を受けた機関がある場合には、その名称を記載してください。) 共同開発した大学、研究機関等の名称 |

(2) 新製品の新規性・独自性等

| | |
|---|---|
| <p>既存の製品と比較した優位性</p> | <p>(既存の製品と比べて特に優れている点について、具体的な製品名や数値を示して説明してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自に開発した▲▲技術を用いること、従来の装置と比べて20%生産量がアップ ・既存製品である○○社製、○○○○は、●●が発生していた。しかしながら、今回開発した当社の製品は●●が発生しなくなり、メンテナンスが容易となり、その費用は必要なくなった |
| <p>新製品の技術的・事業構造的な新規性・独自性 (試験データや認証等の取得がある場合、試験報告書又は認証等の写しを添付してください。)</p> | <p>(上記の優位性の背景となる技術的原理・独自性(既存技術の組合せを含む。)、申請製品のみが持つ強み等について、具体的に説明してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自で開発した★★をする(特許取得出願中)ことで、従来の課題を克服。環境にも配慮された製品となった。 ・○○の効能については、☆☆研究所にて実証試験の委託調査済み |

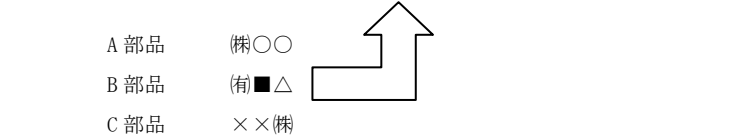
| | | | | |
|---|-----------------------------------|--|-----------------------|-----------------------------|
| <p>新製品の特許等</p> <p>(新製品に関する特許・実用新案・意匠・商標がある場合(出願中を含む。)は記入してください。)</p> | <p>種 類 (○で囲んでください)</p> | <p>特許・実用新案・意匠・商標</p> | | |
| | <p>出願番号又は公開番号・特許番号・登録番号</p> | <p>特願 2015-123456</p> | | |
| | <p>出願又は登録年月日</p> | <p>2015年11月1日</p> | | |
| | <p>権利化状況 (○で囲んでください)</p> | <p>権利化</p> | <p>(審査請求) 請求</p> | <p>未請求 ※特許の場合のみ記入</p> |
| | <p>発明・考案の名称</p> | | | |
| | <p>出願人名</p> | <p>船橋 太郎</p> | | |
| | <p>権利の利用 (○で囲んでください)</p> | <p>自社権利 他社権利を利用</p> | <p>単独出願 専用実施権</p> | <p>共同出願(持分 %) 通常実施権</p> |
| | <p>他社が所有する特許等についての調査状況</p> | <p>(新製品が他社の権利を侵害していないかどうかについての調査状況を記入してください。) ○○年○月から▲▲年▲月までの期間、特許電子図書館の検索メニューで調査。当社は□□構造を用いているが、関連特許の明細書には□□構造については記載されていない。従って他社の権利は侵害していない。</p> | | |

- ※ 出願公開前の出願明細書は、重要な機密書類ですので、添付は不要です。
- ※ 本欄記載の番号から特許等の確認がとれない場合、特許等の取得なしとみなされることがありますのでご注意ください。

(3) 新製品の有用性・市場性

| | |
|-----------------------|--|
| <p>新製品の有用性</p> | <p>((2) 「新製品の新規性・独自性」を踏まえ、新製品が技術の高度化や生産性の向上、あるいは市民生活の利便の増進にどのように寄与するのかということを説明してください。社会環境や市場環境を背景として、どのような課題を解決し、どのようなニーズに対応するのか、具体的に記入してください。)</p> <p>▲▲技術により、従来の装置と比べて20%生産量がアップ。生産量がアップしたことにより、低コスト・省エネが図られる</p> <p>また、改良の結果、●●の排出がなくなったため、環境にも優しい</p> |
| <p>新製品の市場性</p> | <p>(新製品の利用者・市場規模・普及見込について数値等を用いて具体的に説明してください。)</p> <p>利用者：●●を扱っている会社に納入実績あり</p> <p>市場規模：現在市場規模は〇〇円程度であるが、今後10年間の市場は〇〇〇円程度となると予測される</p> <p>普及見込み：▲年度までに△%程度のシェアを獲得</p> |

3、新製品の生産・販売の実施方法

| | |
|-------------------------------------|---|
| <p>生産形態</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/> 自社生産 <input type="checkbox"/> 共同生産 (自社分 %)</p> <p><input type="checkbox"/> 委託生産 (一部委託生産含む)</p> <p>委託生産の場合は具体的に委託先と委託内容を記入してください。</p> <p>()</p> |
| <p>生産場所</p> | <p>船橋市内の自社工場</p> |
| <p>生産の実施方法</p> | <p>(概略図等により、生産工程の概要を説明してください。)</p> <p>全 て 自 社 に て 実 施</p> <p> <input type="text" value="設 計"/> ⇒ <input type="text" value="生 産 ・ 組 立"/> ⇒ <input type="text" value="完 成 品"/> </p> <p> A 部品 (株)〇〇 B 部品 (有)■△ C 部品 ××(株) </p>  |
| <p>新製品の販売方法</p> | <p>(販売ルート、主な販売先について記入してください。)</p> <p>販売ルート：インターネット、代理店による販売</p> <p>主な販売先：●●関係の会社、地方自治体</p> |
| <p>新製品の生産及び販売・廃棄に必要な許認可等</p> | <p>(新製品の生産及び販売・廃棄に必要な許認可等があれば、その許認可の名称及び取得状況を含めて記入してください。)</p> <p>●●を実施するにあたり〇〇の許可が必要であり、△△年△月△日付で許可を取得している</p> |

4、新製品の生産及び販売の実施計画

| 決 算 期 ※ | 直近期末（実績） （ 年 月期） | 直近期末の1期後（見込み） （ 年 月期）① | 直近期末の2期後（見込み） （ 年 月期）② | 直近期末の3期後（見込み） （ 年 月期）③ |
|--|---------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 生産数量（単位： ） | | | | |
| 売上数量（単位： ） 船橋市への納入実績、見込みについて も記入してください | 船橋市（ ） | 船橋市（ ） | 船橋市（ ） | 船橋市（ ） |
| 売上高（＝販売額、単位：円） | | | | |
| 売上原価（単位：円） | | | | |
| 売上総利益（単位：円） | | | | |
| 備 考 | | | | |

※ 会社設立後間もない企業など、直近期末・直近期末の実績値がない企業については当該項目に「－」を記入してください。

5、新製品の生産及び販売に必要な資金の額及びその調達方法

（単位：円）

| 決算期 | | 直近期末の1期後（見込み） （ 年 月期）① | 直近期末の2期後（見込み） （ 年 月期）② | 直近期末の3期後（見込み） （ 年 月期）③ |
|------------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 資 金 需 要 | 運転資金の増 （売掛金・棚卸資産増加など） | | | |
| | 設備投資等 | | | |
| | 広告宣伝費等 | | | |
| | 合 計（A） | | | |
| 資 金 調 達 | 自己資金 | | | |
| | 借入・増資等 | | | |
| | 合 計（B） | | | |

※ （A）と（B）の合計が合うように作成してください。

（注） 4及び5の①～③はそれぞれ同じ決算期の数値を記入してください。